交流会2017 レポート

今年で3回目を迎えた交流会。参加者も年々増えて、今回は91名の方々がここに集まりました。 認定フォローアップセミナーを1日受講した後でしたが、皆様この笑顔です。きっとお疲れだったと思いますが仲間同士で語り合う事で、それぞれが元気をもらうことが 出来たのではないでしょうか。



今回の司会は、関東ブロック 廣川ブロック長でした。和やかな中でも活気のある、楽しい交流会となりました。

そんな交流会の様子を報告させて頂きます。



~ 協議会の研究活動 ~



今期より当協議会の研究活動支援 担当理事に就任された 大友理事 より、研究活動支援について紹介が

ありました。研究活動に関してはブロック内でも、同期でも、会員同士のグループであればエントリーすることが出来ます。

次年度研究の公募は来年1月からですので、 ぜひご応募ください。

昨年度から引き続き研究活動されている関東ブロックより、中間報告をして頂きました。 研究報告は、年度末の事業報告書に掲載させて頂きます。



~ 講演・実践報告 ~

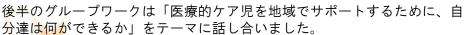




「今世の中で必要とされていることはなんだろう?」というところから、今年は「小児訪問看護」をテーマにしました。訪問看護認定看護師として何が求められているのか、現在の小児訪問看護についてと、訪問看護認定看護師に期待されることを、日本看護協会 荒木暁子常任理事よりご講演頂きました。

そして、小児訪問看護の実践報告として、あすか山訪問看護ステーションの 田中道子所長にお話し頂きました。

~ グループワーク *^*



既に<mark>地域で</mark>取り組んでいるところ、まだ経験がない人、様々な方からたく さんの情報を得ることができました。

参加された方々より、<mark>短い</mark>時間でしたが密度の濃い交流会だったというご 意見を多数頂くことが出来ました。



もっと聞きたかった、もっと話したかった。名残惜しい締めくくりになりましたが、この思いは次回6月の総会・研修会に活かして行きたいと思います。



2018年度の総会は 6月2日 (土) 大阪でお会いしましょう!!